

令和元年度「英語入門」学習目標および評価基準

1. 科目およびレポート別の学習目標と学習内容

レポート番号	R-1	R-2	R-3	R-4	R-5	R-6	R-7	R-8	R-9
出題箇所	LESSON 1 オリエンテーション、アルファベット	LESSON 2 代名詞、be動詞冠詞、形容詞疑問文、否定文	LESSON 3 This(That) is ~.の文、所有格疑問詞	LESSON4,5 一般動詞、3単現のS、代名詞	LESSON 6, 7 一般動詞の疑問文、否定文	LESSON8, 9 There is (are)の文、前置詞	LESSON10,11 現代進行形、疑問詞whose、所有代名詞	LESSON12,13 助動詞can、命令文、be動詞の過去形、副詞	LESSON14,15 一般動詞の過去形、疑問文、否定文、付加疑問文
主な言語材料 [Oはコミュニケーション活動に関わる内容]	・アルファベット ・辞書の引き方 ・月、曜日の名前 ・数字を英語で書く ○あいさつの基本パターン覚えさせる。	・代名詞 ・be動詞 ・冠詞 ・疑問文 ・否定文 ○自己紹介文を書かせて、読ませる。それについて、担当者が質問する。	・This is～. ・That is～ ・所有格 ・Who, What ・選択疑問文 ○実物や画像を見せて、表現でできるように練習させる。	・一般動詞 ・3単現の s ・代名詞 ・複数形 ・These are ～ ・Those are ～ ○自分のスケジュールについて書かせ、それについて担当者が質問する。	・疑問文 Do you like ? ・否定文 (be動詞、一般動詞) ・Do, doesで始まる疑問文について ○一般動詞を用いて生徒に尋ねる。ペアワークを行う。	・There is～, There are ～の文とその否定文疑問文について ・前置詞について ・疑問詞を用いた疑問文について ○疑問詞を用いて生徒に質問する。	・現在進行形について、その作り方と進行形の疑問文、否定文 ・疑問詞whoseで始まる疑問文 ・所有代名詞 ・Will you～? ○動画を見せて何を行っているか進行形で表現させる。	・助動詞canとcanを用いた疑問文、否定文 ・be動詞の過去形とその疑問文と否定文 ○生徒に「～できるか」尋ねる ○過去に行ったことを作文させ、担当者がコメントを書く。	・一般動詞の過去形について ・動詞を過去形にするパターン ・一般動詞（過去形）の疑問文 ○英語で日記を書かせてそれについて担当者が質問等記入する
標準提出時期	5月上旬	5月下旬	6月中旬	7月下旬	8月下旬	9月中旬	10月下旬	11月中旬	12月中旬
テスト日	6月30日・7月1日			9月29日・9月30日			1月12日・1月13日		

2 評価方法と基準

評価対象項目	基準	各項目別評価基準
(1) レポート	9回	・上記各レポート目標の理解度に応じて評価する。基本的な部分が理解できていない場合は再提出とする。
(2) スクーリング出席時間数	12回	・スクーリング 12 時間以上の出席が必要である。
(3) 試験	3回	・R 1～R 3 の範囲で7月試験を、R 4～R 6 の範囲で10月試験を、R 7～R 9 の範囲で1月試験を実施する。

3 単位数……3単位

4 教材……「英語入門」(NHK 出版)